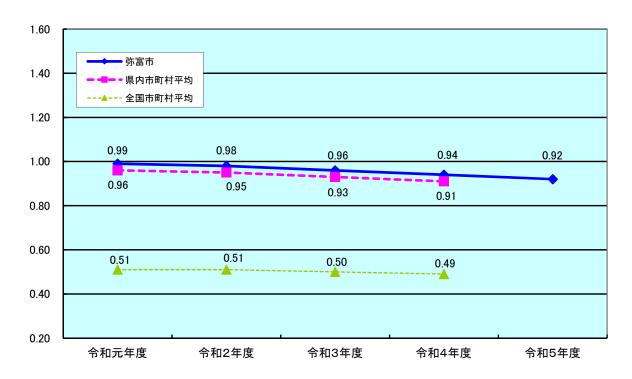
財政指標の推移

● 財政力指数(3か年平均)

財政力指数	財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。
-------	---

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
弥富市	0.99	0.98	0.96	0.94	0.92
県内市町村平均	0.96	0.95	0.93	0.91	
全国市町村平均	0.51	0.51	0.50	0.49	

財政力指数(3か年平均)



● 経常収支比率

経常収支比率

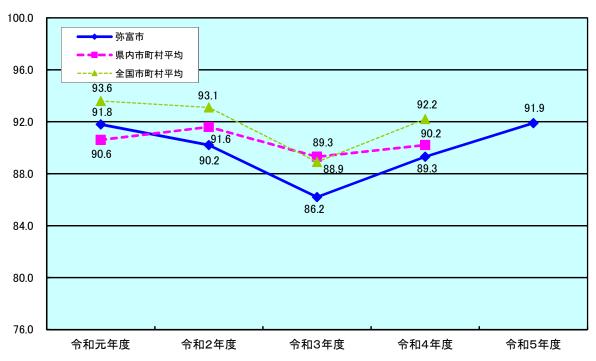
財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力性があるといえ、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。

(単位:%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
弥富市	91.8	90.2	86.2	89.3	91.9
県内市町村平均	90.6	91.6	89.3	90.2	
全国市町村平均	93.6	93.1	88.9	92.2	

経常収支比率





● 公債費負担比率

公債費負担比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つで、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合を示す指標で、その数値が高いほど、財政運営が硬直化していることを示す。一般的には、財政運営上、15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされる。

(単位:%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
弥富市	9.5	8.9	8.2	8.9	9.2
県内市町村平均	10.7	10.1	10.1	9.9	
全国市町村平均	13.6	13.0	12.8	12.2	

公債費負担比率

